

路線測量実施のための4級基準点測量

(株)オリス

市道にて水路計画のため4級基準点を15点設置する。従来の多角方式(トータルステーション)にて観測した成果値とVRS方式にて得た観測値の差異を下表にまとめる。なお、従来のTS法と比べ約1/3の期間短縮となり、下表のとおり精度的にも4級基準点として問題のない結果が得られた。



結果(TSとの比較:単位:m)

点名		T-1	T-2	T-3	T-4	T-5
TSと	X	-0.006	-0.002	-0.003	0.004	-0.011
VRS	Y	-0.004	-0.003	-0.003	-0.010	-0.009
の差	Z	0.012	-0.008	-0.011	-0.016	0.009

斜距離の偏差(単位:m)

区間	偏差	制限
T-1~T-2	-0.005	0.100
T-2~T-3	-0.003	0.100

環閉合 $\Delta N:-0.005m$ $\Delta E:-0.003m$ $\Delta U:0.019m$

(提供 日本GPSデータサービス(株))